

世界的ビジネスピッチ大会の日本予選

12/31の締切迫る！

～優勝の副賞は30万円とアメリカへの往復航空券～

モノづくり起業 推進協議会（会長：牧野成将、株式会社 Darma Tech Labs 代表取締役（Makers Boot Camp運営会社）、以下「本協議会」）は、ハードウェアを開発するスタートアップ向けピッチコンテスト「Monozukuri Hardware Cup 2018」（以下「本コンテスト」）の参加締切が12月31日に迫っていることをお伝えします。同時に、上位入賞者への副賞と書類通過者へは参加交通費補助として一律3万円を支給することも決定したことをお知らせします。「国際イノベーション会議 Hack Osaka 2018」との共催で、2018年2月27日（火）にグランフロント大阪（大阪市）にて開催する本コンテストは「Hardware Cup 2018 Final」の日本地区予選として昨年に引き続き2回目の開催になります。

■米「Hardware Cup 2018 Finals」について

「Hardware Cup」は2015年からピッツバーグにて開催されているハードウェア・スタートアップ専門のビジネスプランコンテストで、プレゼンテーション、質疑応答を元に審査をおこないます。2018年4月18日に開かれる「Hardware Cup 2018 Finals」は全米から6チームと世界から5チームが参加し、世界大会の優勝者は50,000ドルの投資を得る権利が与えられます。アメリカ進出を考えているスタートアップにとって、メディアや投資家からの注目を得られる本コンテストの参加は大きな意義があります。

■Monozukuri Hardware Cup 2018の上位入賞者への特典

本コンテストは、「Hardware Cup 2018 Finals」の出場権をかけた日本予選です。本コンテストの優勝者には、米ピッツバーグでおこなわれる「Hardware Cup 2018 Final」へのピッチ登壇権が与えられ、2位と3位は、ピッツバーグでのブース展示と、投資家との面談に参加できます。

アメリカへの渡航費の一部として、優勝者には日本→ピッツバーグ（米ニューヨーク経由）の往復チケット1枚と旅費補助として30万円が、2位と3位入賞者には、旅費補助（2位20万円、3位10万円）が贈られます。



Monozukuri Hardware Cup 2017の上位入賞者。
右から1位 QD Laser, 2位 Plen robotics, 3位 VAQSO



Hardware Cup Final 2017の優勝者達

Monozukuri Hardware Cup 2018を通じて、本協議会は世界での日本のハードウェアベンチャーの知名度向上と日本国内の起業家精神を育む豊かな土壌づくりを今後も目指していきます。

Monozukuri Hardware Cup 特設サイト: <http://monozukuri-startup.jp/hardwarecup/>

【応募要項】

応募資格

- ・ハードウェアを含むビジネス展開を考えているスタートアップであること
- ・活動の拠点は日本であること
- ・ハードウェアとサービスを組み合わせた事業計画があること

審査基準

- ・事業化への情熱
- ・国際的な市場性
- ・潜在的な顧客ニーズもしくは大きな市場規模
- ・競合優位性

プレゼンテーション要項

日 程	: 2018年2月27日 (火)
言 語	: 英語
プレゼンテーション	: 4分
質疑応答	: 5分
審査員	: 日米の投資家や起業家
応募費用	: 無料
副 賞	: 【1位】 往復航空券 (日本⇄ピッツバーグ(米ニューヨーク経由)) 1枚 旅費補助として30万円 【2位】 旅費補助として20万円 【3位】 旅費補助として10万円 *この旅費補助はアメリカ本戦Hardware Cup 2018 Finalへ参加する場合のみ 付与されます。
応募先	: http://monozukuri-startup.jp/hardwarecup/apply.html
締 切	: 2017年12月31日 (日) 23時59分
登壇チーム	: 8チーム (予定)

登壇者特典

- ・書類審査を通過したハードウェアスタートアップは、500人以上が集まるHack Osaka内で、自社のプレゼンテーションとブース展示の権利が得られます。
- ・希望者向けに、本コンテストの翌日、28日に試作のプロ集団「京都試作ネット」を訪ねる「Monozukuri Tour」と投資家とのマッチングMeetupを企画しています。
- ・登壇スタートアップ1社につき、一律3万円の交通費補助が提供されます。

前回の参加のスタートアップも再度応募可能ですので、奮ってご応募ください。

モノづくり起業 推進協議会について

昨今、日本の誇る「モノづくり」のノウハウを生かして、新しいビジネスを生み出す「スタートアップ (起業)」を推進していく機運が高まっています。この機運を具体的な活動につなげるために、2016年9月に「モノづくり起業 推進協議会」(会長: 牧野成将、事務局所在地: 京都市)をFabFoundry (本社ニューヨーク市)、Makers Boot Camp (運営: Darma Tech Labs、本社京都市)、TechShop Japan (本社東京都港区)の3社が立ち上げました。

本件に関するお問い合わせ窓口

モノづくり起業 推進協議会 事務局 (Makers Boot Camp内) 担当: 二神 (ふたがみ)
電子メール: info@monozukuri-startup.jp